ハマシバの移植とその後



① 2012年5月17日

房日新聞(6月6日)にも掲載されましたが、南房総エコネットの会員で岩井海岸にハマシバを移植しました。これは風で砂が飛ばされて道路に堆積し、通行できなくなるのを防ぐためでもありました。



② 同年6月21日

19日に台風4号が東京湾の西側を通ったため、岩井海岸は大荒れになり、砂が海岸通りを埋めてしまいました。この写真は砂を除去した後で車が走れるようになったところです。



③ 同上

台風が過ぎた後では芝の根が見えるほど 砂がえぐられていましたが、会員が砂を埋 め戻して養生したおかげで、芝が飛ばされ ることはありませんでした。しかし、20 日の強風により芝が砂で覆われてしまい ました。でも新芽はすでに砂の上まで伸び てきています。そんな様子を見て、つい「が んばれハマシバ!」と叫びたくなります。